

SC販売統計調査報告 2020年8月

既存SC前年同月比 : ▲18.8%

観光、帰省客の減少で厳しい状況続くが、都心近郊のSCでは回復も

<全体概況>

・8月度の既存SC売上高(総合)は、前月(前年同月比▲17.6%)から1.2ポイントマイナス幅が拡大し、▲18.8%となった。7月中旬からの新型コロナウイルス感染症再拡大の影響が続き、夏祭り等の各地でのイベントが中止となるなか、観光や帰省の自粛傾向が顕著となり、夏休みの人の移動が停滞したことで、全国各地のSCで来館者数が前年と比較して大幅に減少した。

・立地別・構成別(表1)では、テナントは全ての立地で前月より悪化した。キーテナントは都市規模により明暗が分かれた。中心地域・大都市は、東京市部を中心とした都心近郊で、遠出を控えた近隣住民の利用増により食品スーパーが牽引し、前月(▲8.3%)より6.3ポイント改善し▲2.0%となった。一方、中心地域・大都市は、都心部への外出自粛傾向が強まったことなどにより百貨店の苦戦が続き、▲37.1%と前月(▲32.9%)より4.2ポイント減となる等マイナス幅が広がった。

・立地別・地域別(表2)をみると、関東を除く8地域で7月より前年同月比が悪化した。特に、夏祭りや花火大会などの大規模イベントの中止により観光客が減った影響で、北海道、東北、中部、北陸、九州・沖縄では前年同月比20%を超える大幅なマイナスとなった。一方、関東は前月(▲19.0%)より2.3ポイント増の▲16.7%となった。これは、前月と比べてマイナス幅が縮小した1都3県(東京、神奈川、千葉、埼玉)が牽引した結果である。

・都市規模別・地域別(表3)をみると、福岡市(▲41.1%)、名古屋市(▲37.2%)で大幅に前年同月比が悪化した。これは、新型コロナウイルス感染者数拡大を受けて、「福岡コロナ警報」(福岡県 8/5)、「愛知県緊急事態宣言」(愛知県 8/6)による外出自粛といった消費マインドの低下によるものと思われる。

・業種別の動向を見ると、インテリア、貴金属・時計、眼鏡など的高額品に動きが見られた。これは、観光や帰省に掛かる支出を買い物に充てたものと推察される。

一方、観光や帰省の自粛により土産品が不振というSCが多く見受けられた。また、シネマは引き続き集客に苦戦しているが、ファミリー向け話題作などが封切られたこともあり、都市部を中心に回復傾向も見られた。

・調査サンプル数:489SC(回収率48.9%)

・本調査は、2018年12月末現在の全3,220SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	489	▲18.8	▲21.1	▲9.0	
地中 域心	大都市	68	▲34.2	▲33.9	▲37.1
	中都市	67	▲20.1	▲22.4	▲2.0
	小計	135	▲30.0	▲30.4	▲27.4
周辺地域	354	▲13.6	▲16.2	▲4.7	

(注)

■立地

中心地域:人口15万人以上の各都市(東京23区を含む都市)で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域:上記中心地域以外の地域

■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	489	▲18.8	▲25.1	▲25.0	▲16.7	▲25.2	▲22.3	▲16.1	▲19.5	▲18.8	▲26.6
中心地域	135	▲30.0	▲27.2	▲38.0	▲25.9	▲43.1	▲46.2	▲30.8	▲23.6	▲40.5	▲41.6
周辺地域	354	▲13.6	▲21.8	▲19.0	▲11.9	▲19.1	▲13.3	▲11.4	▲18.1	▲17.9	▲16.3
(SC数)	489	16	26	208	57	30	85	25	10	32	

(注)

■地域

北海道:北海道

東 北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関 東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北 陸:新潟県・富山県・石川県・福井県

中 部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近 畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中 国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四 国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	489	▲ 18.8	▲ 21.1	▲ 9.0	
大 都 市	札 幌 市	11	▲ 25.2	▲ 25.2	-
	仙 台 市	5	▲ 30.9	▲ 30.9	-
	千 葉 市	7	▲ 14.0	▲ 14.0	-
	東 京 区 部	58	▲ 27.2	▲ 28.9	▲ 22.0
	横 浜 市	19	▲ 15.2	▲ 16.1	▲ 10.7
	川 崎 市	9	▲ 16.3	▲ 16.8	*
	名 古 屋 市	12	▲ 37.2	▲ 39.4	▲ 28.9
	京 都 市	6	▲ 17.5	▲ 28.8	1.0
	大 阪 市	19	▲ 28.8	▲ 30.5	5.5
	神 戸 市	17	▲ 10.7	▲ 12.2	0.0
	広 島 市	6	▲ 17.8	▲ 17.8	*
	北 九 州 市	2	*	*	*
	福 岡 市	9	▲ 41.1	▲ 42.9	*
	小 計	180	▲ 24.4	▲ 25.8	▲ 17.1
	そ の 他 の 地 域	北 海 道	5	▲ 24.7	▲ 29.1
東 北		21	▲ 22.3	▲ 26.3	▲ 10.1
関 東		115	▲ 10.6	▲ 12.4	▲ 2.9
中 部		45	▲ 20.7	▲ 23.8	▲ 4.4
北 陸		30	▲ 22.3	▲ 30.9	▲ 6.5
近 畿		43	▲ 11.3	▲ 14.4	▲ 2.5
中 国		19	▲ 19.7	▲ 22.9	▲ 11.2
四 国		10	▲ 18.8	▲ 25.0	▲ 9.6
九 州・沖 縄		21	▲ 19.1	▲ 24.0	▲ 5.6
小 計	309	▲ 14.5	▲ 17.3	▲ 4.7	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	総 合
総 合	489	▲ 18.8
核なし	284	▲ 22.3
1 核	Dpt	13 ▲ 17.9
	GMS	106 ▲ 13.5
	SM	39 ▲ 11.2
	SS	2 *
	HC	1 *
	専門店	4 ▲ 34.1
	生協	5 2.8
	Dgs	2 *
	小 計	172 ▲ 14.8
	2 核	23 ▲ 14.3
	3 核 以上	10 ▲ 4.4

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積	売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)	
		(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比				
SC総合	総合	489	438,280,008	▲ 18.8	9,883,043	0.0	896,278	146	20,211
	中心地域	135	119,188,695	▲ 30.0	1,909,204	▲ 0.7	882,879	206	14,142
	大都市	68	78,590,569	▲ 34.2	1,168,277	▲ 1.4	1,155,744	222	17,181
	中都市	67	40,598,126	▲ 20.1	740,928	0.2	605,942	181	11,059
	周辺地域	354	319,091,313	▲ 13.6	7,973,839	0.1	901,388	132	22,525
テナント	総合	489	342,936,303	▲ 21.1	7,414,169	0.0	701,301	153	15,162
	中心地域	135	104,569,334	▲ 30.4	1,702,886	▲ 0.9	774,588	203	12,614
	大都市	68	69,433,890	▲ 33.9	1,046,831	▲ 1.5	1,021,087	219	15,395
	中都市	67	35,135,444	▲ 22.4	656,056	0.2	524,410	177	9,792
	周辺地域	354	238,366,969	▲ 16.2	5,711,283	0.2	673,353	138	16,134
キーテナント	総合	205	95,343,705	▲ 9.0	2,468,874	0.0	465,091	127	12,043
	中心地域	21	14,619,361	▲ 27.4	206,318	0.3	696,160	234	9,825
	大都市	6	9,156,679	▲ 37.1	121,446	0.2	1,526,113	249	20,241
	中都市	15	5,462,682	▲ 2.0	84,872	0.4	364,179	212	5,658
	周辺地域	184	80,724,344	▲ 4.7	2,262,556	▲ 0.1	438,719	118	12,297

注：売上高(総合)は、調査対象489SCの合計値です。

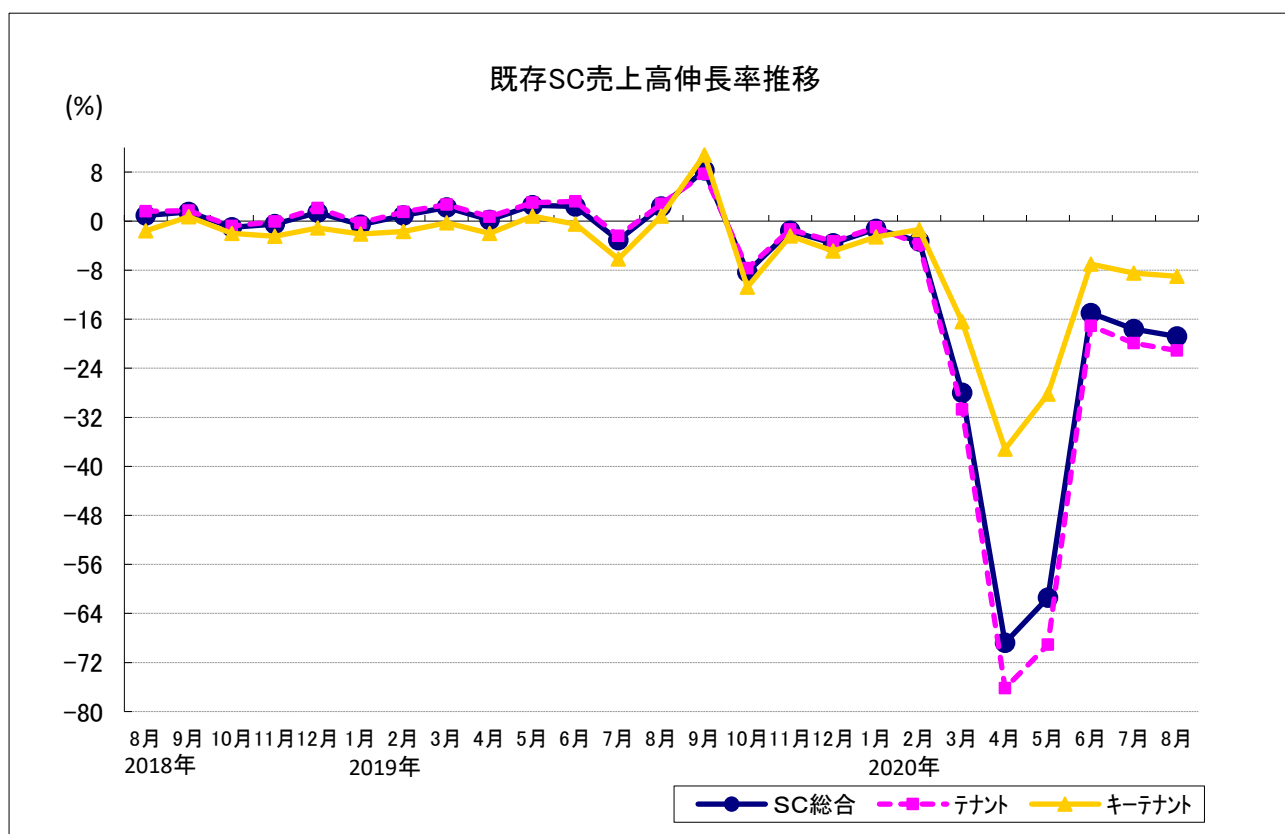


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
	19年	0.4	0.8	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.8
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2019下半期	(7～12月)	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.3
2020上半期	(1～6月)	▲ 30.3	▲ 33.8	▲ 16.0	▲ 33.9	0.4
2019四半期別	(1～3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4～6月)	1.7	2.1	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.7
	(7～9月)	2.5	2.9	1.2	6.8	▲ 1.7
	(10～12月)	▲ 4.3	▲ 3.9	▲ 5.7	▲ 8.8	▲ 2.9
2020四半期別	(1～3月)	▲ 11.7	▲ 12.9	▲ 7.1	▲ 16.8	0.8
	(4～6月)	▲ 48.8	▲ 54.7	▲ 24.7	▲ 51.7	0.1
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	23.1	2.8
	10月	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 10.8	▲ 17.5	▲ 4.1
	11月	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	12月	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 3.3
2020 月別	1月	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.0
	2月	▲ 3.3	▲ 3.8	▲ 1.4	▲ 12.2	4.1
	3月	▲ 28.0	▲ 30.7	▲ 16.3	▲ 33.4	0.8
	4月	▲ 68.8	▲ 76.2	▲ 37.2	▲ 72.8	▲ 4.5
	5月	▲ 61.4	▲ 69.1	▲ 28.2	▲ 65.6	1.3
	6月	▲ 15.0	▲ 17.1	▲ 7.0	▲ 19.1	3.4
	7月	▲ 17.6	▲ 19.9	▲ 8.5	▲ 20.3	2.6
	8月	▲ 18.8	▲ 21.1	▲ 9.0		
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	